

長さの計測

- 長さの計測は、足部および脚の内側に対して垂直に行います。
- ℓF、ℓG、ℓAおよびℓZは腹部の計測時と同様に立位姿勢にて、それ以外の測定点は仰臥位にて測ります。



足の全長 ℓZ

つま先ありの場合のみ：
踵から最も長い足趾先端まで
（立位にて）



1

足の長さ ℓA

(1) 踵から第5中足趾関節節
(2) 足先斜め加工の場合、足の外側と内側



2

ℓB

足底から内果の上まで
（足背より指1本程度上）



ℓB¹

足底から腓腹筋の始まりまで



ℓC

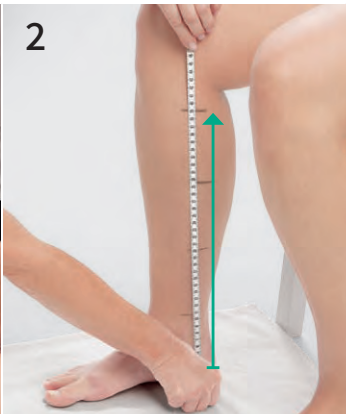
足底からふくらはぎの最大部まで



1

ℓD

(1) 足底から腓骨頭まで
(2) 注意：ADの場合はℓDを座位にて再度確認してください



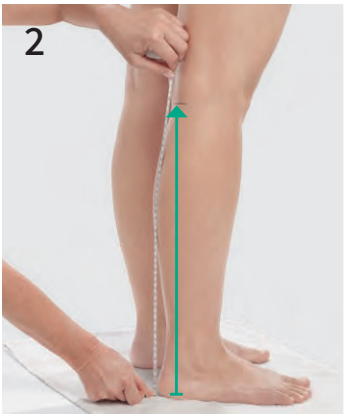
2



1

ℓE

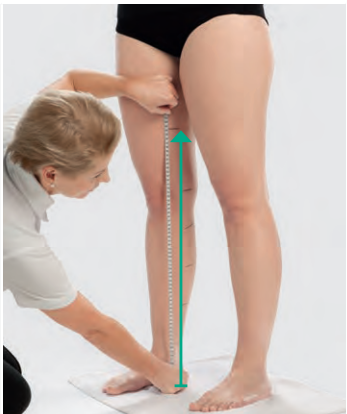
(1) 足底から膝蓋骨の中間点まで
(2) 解剖学的にcE部分に膝の屈曲がみられる場合：膝窩のシワのラインまで



2

ℓF

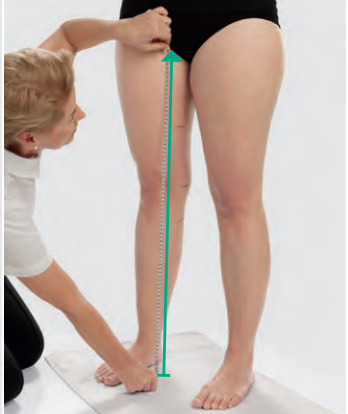
足底から大腿部の中間点まで





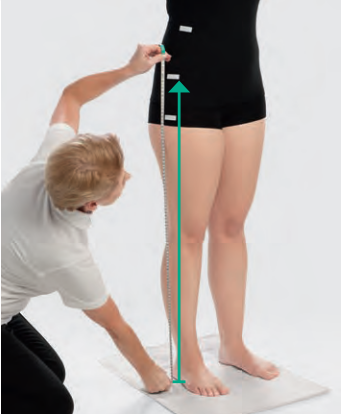
ℓG

AGストッキングの場合：
足底から殿溝まで



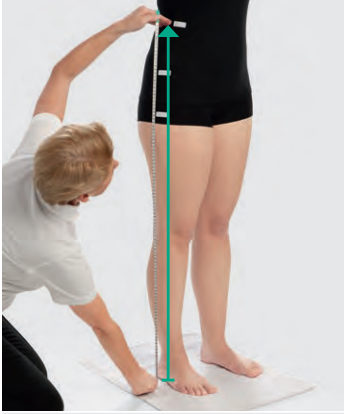
ℓG

パンティストッキングの場合：
足底から前面股下まで



ℓH

足底から骨盤の最も幅の広い部分まで



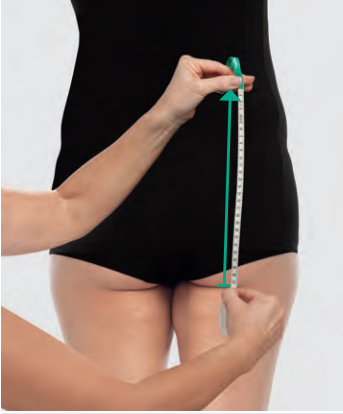
ℓT

足底からウエストもしくは
パンティストッキングの
上端の高さまで



ℓKT 前面

股下からパンティストッキング
の上端まで



ℓKT 後面

殿溝からパンティストッキング
の上端まで

製品の体幹部分は滑り落ちないように腸骨稜、またはウエストの中心部まで及んでいる必要があります。周径が大きい場合は短く計測しないようにしてください。結合組織が柔らかい場合は張力をかけて測ってください。